

あさひだより Vol.21

2017年6月

横浜旭中央総合病院

「プラザイムスは、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。」

新しく当院に入職した医師より一言

消化器内科

齋藤 瑛里 医師

出身大学：岩手歯科大学
 専門領域：消化器一般
 一言
 皆さんの健康増進に貢献できる
 よう尽力致しますので、よろしく
 お願いします。

リウマチ内科

柴田 俊子 医師

出身大学：聖マリアンナ医科大学
 専門領域：リウマチ膠原病、老年内科
 趣味特技：ゴルフ
 一言
 地域住民の皆様にご信頼して頂ける
 よう精進致しますので、よろしく
 お願いします。

整形外科

旭 真理子 医師

出身大学：埼玉医科大学
 専門領域：整形一般
 趣味特技：ダンス
 一言
 患者様に寄り添った診察を
 目指します。
 よろしくお願いします。

内科

松尾 知彦 医師

出身大学：大阪医科大学
 専門領域：神経内科
 趣味特技：ヨット
 一言
 地域医療に貢献できるように
 頑張ります。

相澤 一貴 医師

出身大学：北里大学
 専門領域：神経内科
 趣味特技：音楽鑑賞
 一言
 まだまだ未熟でご迷惑を
 おかけしますが、よろしく
 お願いします。

豊田 理雄 医師

出身大学：福岡大学
 専門領域：消化器内科
 趣味特技：ドラム、音楽
 一言
 誠心誠意地域医療に携わっ
 ていきたいと思っておりますので、
 よろしくお願いします。

高島 将 医師

出身大学：昭和大学
 専門領域：整形一般
 趣味特技：サイクリング
 一言
 皆様に必要とされる地域医療
 を目指して精進致しますので
 よろしくお願いします。

婦人科

前畑 賢一郎 医師

出身大学：川崎医科大学
 専門領域：婦人科腫瘍、更年期医療
 趣味特技：映画、柔道、野球
 一言
 微力ながら地域医療に貢献できる
 よう最善を尽くします。よろしく
 ご指導の程、お願い致します。

外科

佐藤 良平 医師

出身大学：新潟大学
 専門領域：消化器外科
 趣味特技：テニス、スキー
 一言
 微力ながら皆様のお役に立てれ
 ばと思っておりますのでよろしく
 お願い致します。

泌尿器科

高野 哲三 医師

出身大学：横浜市立大学
 専門領域：泌尿器科全般
 一言
 悪性腫瘍の手術なども
 再開しましたので、
 よろしくお願いします。

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループイムス総合サービスセンターが、
 みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。



来訪もしくは、お電話かホームページ(メールフォーム)よりお問合せください。

0800-800-1632 03-3989-1141(代表)

※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。

受付時間/平日 8:30~17:30 土曜日 8:30~12:30(日祝・年末年始休み)

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-21-11 オーク池袋ビルディング 8F

【受付時間】

平日：8:00~12:00(診療開始 9:00 より)
 12:30~16:30(診療開始 14:00 より)
 土曜：8:00~12:00(診療開始 9:00 より)
 休診：日曜・祝日

【24時間救急応需】

救急の場合は24時間体制で随時対応いたします。
 来院する前に必ずお電話でご確認ください。

あさひだより

発行/横浜旭中央総合病院 広報委員会
 〒241-0801 神奈川県横浜市旭区若葉台 4-20-1
 IMSグループ 医療法人社団 明芳会
 横浜旭中央総合病院
 TEL: 045-921-6111
 FAX: 045-922-2720
<http://www.ims-yokohama-asahi.jp/>

日本人 4人に1人が『糖尿病』 自覚症状？ ありません！

皆さん、糖尿病は「血糖値が高くなる病気」と思っていますよね？正解です。では、血糖値が高いと何が良くないのでしょうか。どこかが『痛い』、『苦しい』等の自覚症状はなく、皆さんの日常生活で困ることはありません・・・最初はね。
 高血糖による体の変化は、日々少しずつ悪化し何年もの月日をかけ、初めて症状として現れるため、症状を自覚した時はすでに元に戻すことが出来ない場合も多いです。糖尿病の中でも特徴的に悪くなりやすい器官が3箇所あり、**糖尿病の「三大合併症」**とされています。

- それは・・・『神経』・・・し
- 『眼』・・・め
- 『腎臓』・・・じ

それぞれの文字をとって『しめじ』と覚えます。



目標は 健康寿命を守ること 病気の予防が治療です

『しめじ』やその他の合併症は、血糖値が高い状態を放置する事により、発生するリスクがどんどん高くなります。言い換えれば、糖尿病と診断された時点から、症状がなくても治療を開始・継続することで、糖尿病を患っていない人と変わらない人生を送る事が、糖尿病治療の本当の目標です。

当院では<糖尿病教育入院>を実施しています

<糖尿病教育入院>とは、2週間ほどかけてご自身の糖尿病の原因や性質を知り、合併症の有無を検査し、どうすれば健康寿命を守れるのか等をご理解いただいた上で、お一人おひとりの病状や生活に合わせた食事療法、運動療法、薬物療法を組み立ててご提案いたします。

糖尿病の原因は、決して食べ過ぎや運動不足だけではありません。百人百様です。確かに糖尿病治療の2大柱は今も昔も「食事療法」と「運動療法」ですが、「薬物療法」も含めてどんな治療でも効果を得るために「病気を正しく理解する」ことが大切です。
 糖尿病の気があるけどまだ大丈夫と言われた、
 家族に糖尿病の人がいる、
 生活が不規則だと自覚している等・・・
 糖尿病に関して少しでも気になる方は、
 お気軽にご相談ください。

糖尿病内科 診察日

- ・火曜日午後
- ・水曜日午前

糖尿病内科
西村 圭子 医師



「在宅医療部って？」

25年前、「加齢や病状進行のため、通院困難になった患者様に、継続して横浜旭中央総合病院の医療をご利用いただきたい。」その思いで当院在宅医療部が誕生いたしました。

現在の患者数は40名ほど。往診と訪問看護を合わせてご利用いただいております。

～「こんな事で困ったり、不安に思ったりしていませんか？～」

- ◆ 毎月の外来通院が身体的に負担。
- ◆ 老々介護で通院が大変。
- ◆ 家の前の階段等が通院の支障になっている。介護タクシーを利用しても大変。
- ◆ 老々世帯で、次の外来までの間に何かあったら心配。
- ◆ 色々病気があるのに、昼間1人の時間が長く心配。などなど

通院困難や病状不安定、重介護、老々介護等、お困りの時はご相談ください。

安心できる在宅生活のために、常勤内科医師と経験10年以上のベテラン看護師が、医療と看護・介護面のサポートをさせていただきます！

～主なご利用内容～

- 往診と訪問看護 (定期で週に1回、隔週で往診か訪問看護で医療面のサポートをいたします。緊急時の臨時訪問や訪問回数は、必要時検討させていただく事もできます。)
- 24時間緊急相談 (看護師が、24時間・365日いつでも医療的なご相談に対応し、担当往診医と連携して安心して療養生活が過ごせるようサポートいたします。)
- 定時薬持参 (いつものお薬は、往診時病院にて調剤してお持ちいたします。)
- 検査や入院対応 採血検査・尿検査・心電図検査等は、訪問看護時に行うことができます。また、入院が必要な状況になった時は、ベッドの手配等看護師がお手伝いいたします。)

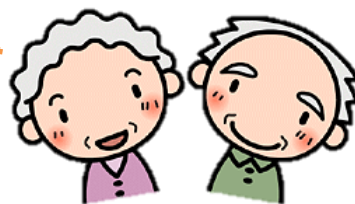
～その他内容～

- 訪問範囲： 旭区を中心に緑区・瀬谷区の一部地域（応相談）
- 料金： 往診は外来と同様医療保険で、訪問看護は介護保険がご利用になれます。
(料金は、訪問内容により多少異なります。詳細はお問い合わせください。)
- 申込： 主治医の先生に、在宅医療部を利用したいとご相談ください。
(事前に在宅医療部へご相談いただければと思います。)
- その他： 他の訪問看護ステーションをご利用の場合も合わせてご利用いただけます。
他院通院中、または、退院後に在宅医療をお探しの方のご相談もお受けいたします。

～ご利用者さまの声～

お薬を持って来てもらえる、採血や心電図検査も自宅ですてもらえ、いつでも心配な時、連絡できて安心。

問い合わせ：045-921-6111（病院代表）在宅医療部宛へ。
対応時間：8:30～17:30（月～金）・8:30～12:30（土）
場所：2F 在宅医療部へ売店横エレベーターから2階へ



在宅訪問栄養指導のご紹介！

近年高齢化が進み、孤食、嚥下機能の低下など問題が挙げられます。1日3食365日、私たちの食べている栄養で体の状態は変わってきます。当院では、地域で生活されている方々がよりその人らしく在宅で生活できるように、訪問して栄養相談を行っております。例えば、入院前は普通のごはんを食べていたのに、入院して突然「とろみをつけてください」「退院後もミキサー食を食べて下さい」と言われてお困りの方はいらっしゃいませんか？当院では入院中に介護食の実技指導を行っておりますが、退院後うまく介護食が作れているかな？必要な栄養はとれているかな？といった、継続的指導を実践しております。

○どんな方が対象なの？

ご自宅で療養中の方が対象となります。往診にかかっていたり、訪問看護、ヘルパー支援を受けている方はぜひご相談下さい。対象地域は旭区、緑区、瀬谷区、青葉区です。（病院から半径5キロ圏外の方は要相談となります）

○栄養士が家に来てどんなことしてくれるの？

再入院しないために、肺炎・窒息リスクを抑えるためになどご本人・ご家族の希望に沿った目標を目指してお食事の面から関わらせて頂きます。具体的には、介護食の作り方の確認、食事摂取量の把握、病態に合わせた食事相談、ヘルパーさんへの指導、栄養補助食品のご相談などとなります。



○人が家に来るのに抵抗がある

そのようなお気持ちをご理解した上で、プライバシーに配慮し、確認しながら栄養管理をすすめてまいります。

○利用料

《介護保険》	《医療保険》
居宅療養者：533円	3割負担：1590円
居住系施設入居者：452円	2割負担：1060円
	1割負担：530円

- * 介護保険（要支援1～要介護5）を認定されている方は介護保険で介入させていただきます。
- * 医療保険の場合、交通費を別途頂戴致します。
- * 介護保険の場合、点数枠外で介入致します。
- * 月2回までご利用が可能です。

* お支払いは訪問後、振込用紙をご自宅へ送らせて頂きます。

○どこで頼めばいいの？

介入には主治医の指示が必要となります。まずは主治医・担当ケアマネージャーにご確認ください。その後当院栄養科まで申し込みのご連絡をお願いします。

○訪問時間

月曜日～金曜日 9:00～16:00
土曜日 9:00～11:00
* 事前にお約束させて頂き訪問致します。